

水上レンジャーの巻 琵琶湖河川レンジャー レポート

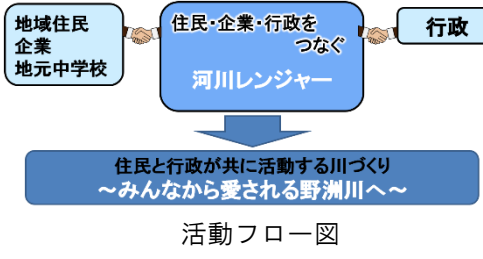
**住民と行政が共に考え
共に活動する川づくり**

住民の思いと行政の思いを繋ぎ「みんなから愛される野洲川へ」

水上レンジャーは「みんなから愛される野洲川」を目指して、野洲川下流部で地域の方々の思いと行政の思いを繋ぐ活動を進めています。

野洲川河口部では、琵琶湖河川事務所と立命館守山中学校の生徒の皆さんと共にヨシ帯モニタリング調査を行っています。

また、昨年度から新たに守山市中州地区で地元企業のCSR活動と地域住民の方々と行政を繋ぐ活動を始めました。



河川レンジャーより

「住民と行政が共に考え、共に活動する川づくり」をテーマに行政と企業や地域住民の方々が別々に実施している野洲川の河川清掃活動を河川レンジャーが繋ぎました。

(活動概要)

第一部では、野洲川中州親水公園（あめんぼう）の上下流の河川清掃を行いました。

第二部では、野洲川中州親水公園の前の水辺で防災環境イベント（土のう積み体験、防災かまどによる非常炊き出し、水生生物調査）を実施しました。



土のう積み体験



防災かまどによる非常炊き出し体験

河川レンジャー
活動支援室
2019年1月発行
VOL. 36



①川を守る河川清掃②川から自分達の身を守る防災体験③川で遊ぶ水生生物調査を行政（琵琶湖河川事務所・守山市）地元企業の（株）イマツクの皆さん、地元自治会の方々、なかつ野洲川たんけん隊の皆さんと一緒にいった川づくり活動でした。



行政と住民が共に活動

参加者の皆さんからは「清掃活動の範囲や時間を増やしたほうがいい」「水の中のゴミも回収した方がいいのでは」「防災体験などできて良かった」「非常に良い取り組みだった。来年度も続けると良い」等活動に対して積極的な感想を頂き、行政へも皆さんの思いを伝えました。

活動成果としては、「行政と共に活動する川づくり」の一步を踏み出した所ですが、来年度もみんなから愛される野洲川を目指して行政と住民の思いを繋ぐ河川レンジャー活動を進めていきます。

（水上幸夫）

河川レンジャー活動紹介・レンジャー名・“活動テーマ”・進行している活動

根木山レンジャー
“野洲川の川守りをつなぐ”

今年、野洲川は通水40周年を迎えます。これまで進めてきた野洲川中州親水公園（かわまちづくり）の住民利用の推進や、樹木伐採（公募）に参加する住民グループの支援から、より一歩踏み込んで、住民の野洲川での活動をつなぎ、支援していきたいと準備を進めています。

北村レンジャー
“川と共存してきた「地域の記憶掘り起こし」”

川と地域の関わりを残していくために、昔の風景写真の情報を集めたり、ヒアリングをしています。外畑、天ヶ瀬地区での活動の成果は冊子にまとめてあります。川にまつわる写真や思い出の情報を、是非お寄せくださいね！

近藤レンジャー
“瀬田川をプラットフォームとした交流づくり”

私を含め、多くの大学が活動拠点としている瀬田川で大学間だけでなく、地域住民の方々なども含めた交流の場をつくり、共同作業ができる環境づくりに励みます。よろしくお願ひします。

活動拠点（問い合わせ先）
水のみぐみ館ウォーターステーション琵琶内 河川レンジャー活動支援室
〒520-2279 滋賀県大津市黒津4-2-2 TEL077-536-3520 FAX077-536-3530
E-mail : r-manager@water-station.jp URL : http://www.water-station.jp/ranger
FB : http://www.facebook.com/BiwakoRanger

フェイスブックで活動を広報しています！
琵琶湖河川レンジャーFacebookページ
<https://www.facebook.com/BiwakoRanger/>